



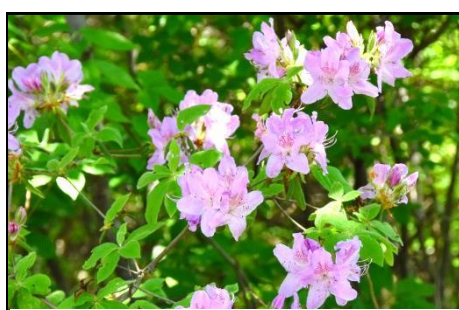
アカマツの花粉（マツ科）
スギ、ヒノキが終わって、現在、マツの花粉が飛散中。



ニセアカシア（マメ科）
白い花が良く目立ちます。蜂蜜の蜜源として利用されています。



アリマグミ（グミ科）
有馬温泉付近で発見されたため、アリマグミと呼ばれています。



モチツツジ（ツツジ科）
コバノミツバツツジが終わって、モチツツジが良く咲いています。



ヤマボウシ（ミズキ科）
ハナミズキと違い、総苞片の先が尖っています。



ツクバネウツギ（スイカズラ科）
冬期に落葉する日本産のアベリアです。



ニシキギ（ニシキギ科）
拡大すると、かわいい花です。



フジ（マメ科）
フジも今年は早く咲いています。



アカメガシワの新葉（トウダイグサ科）
赤い新葉が段々と緑色に変わります。



ヤエヤマブキ（バラ科）

平成 30 年 5 月上旬

みどころ Mikiyama

カラー写真入りの「みどころ情報」をHPにて掲載しています

三木山森林公園

検索

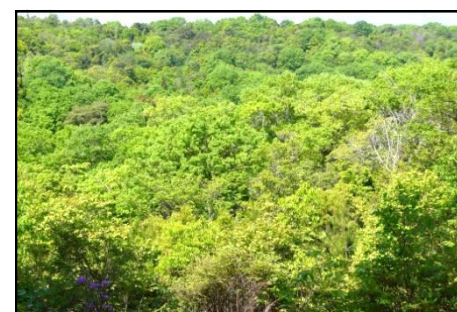
今年は開花時期が早く、アズキナシ（バラ科）やクロバイ（ハイノキ科）の花は、「みどころ情報」に掲載する前に終了してしまいました。



モリアオガエルの卵（アオガエル科）
今年は4月の下旬から産卵が始まりました。



ルリタテハ（タテハチョウ科）
幼虫の食草がサルトリイバラ等です。



きのこ型のあずまやからの展望
展望が開けました。季節毎の三木山の変化をご覧ください。



シラン（ラン科）
今年もシランが咲き始めました。



ジシバリ（キク科）
日の当たる斜面で咲いています。



シャガ（アヤメ科）
もみじ谷の日陰で可憐に咲いています。

